

## 国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 30分

### 法 規

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 空中線の型式及び構成
- 2 免許人の氏名又は名称及び住所
- 3 無線局の目的
- 4 通信の相手方及び通信事項

〔4〕 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 運用の停止を命じた無線局を運用していると認めるとき。
- 2 免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて無線局を運用していると認めるとき。
- 3 無線局の発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えていると認めるとき。
- 4 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるとき。

〔2〕 無線従事者は、免許の取消しの処分を受けたときは、その処分を受けた日から何日以内にその免許証を総務大臣に返納しなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 7日
- 2 10日
- 3 14日
- 4 30日

〔5〕 無線局の免許がその効力を失ったときは、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 2年間保管する。
- 2 遅滞なく廃棄する。
- 3 3箇月以内に総務大臣に返納する。
- 4 1箇月以内に総務大臣に返納する。

〔3〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 期間を定めて行う電波の型式の制限
- 2 再免許の拒否
- 3 期間を定めて行う空中線電力の制限
- 4 期間を定めて行う通信の相手方又は通信事項の制限

〔6〕 無線局の免許人は、主任無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 3箇月以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 2 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 3 1箇月以内にその旨を総務大臣に届け出る。
- 4 2週間以内にその旨を総務大臣に報告する。

# 国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

## 法 規

〔7〕 モールス無線通信の手送りによる和文の通報の送信速度の標準は、1 分間について何字と規定されているか。次のうちから選べ。

- 1 85 字
- 2 75 字
- 3 60 字
- 4 50 字

〔8〕 モールス無線通信において、通報を確実に受信したときに送信することになっている略符号はどれか。次のうちから選べ。

- 1  $\overline{\text{ラタ}}$
- 2  $\overline{\text{TU}}$
- 3  $\overline{\text{VA}}$
- 4 R

〔9〕 モールス無線通信において、呼出しに使用した電波と同一の電波により通報を送信する場合に順次送信する事項のうちその送信を省略することができるものはどれか。次のうちから選べ。

- |   |              |     |
|---|--------------|-----|
| 1 | (1) 相手局の呼出符号 | 1 回 |
|   | (2) DE       | 1 回 |
|   | (3) 自局の呼出符号  | 1 回 |
| 2 | 相手局の呼出符号     | 1 回 |
| 3 | (1) 相手局の呼出符号 | 1 回 |
|   | (2) DE       | 1 回 |
| 4 | (1) DE       | 1 回 |
|   | (2) 自局の呼出符号  | 1 回 |

〔10〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線通信は、迅速に行うものとし、できる限り短時間に終わるようにしなければならない。
- 2 無線通信は、正確に行うものとし、通信上の誤りを知ったときは、直ちに訂正しなければならない。
- 3 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
- 4 無線通信に使用する用語は、できる限り簡潔でなければならない。

〔11〕 「OSO」を前置した呼出しを受信した無線局は、応答する場合を除き、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちに付近の無線局に通報する。
- 2 混信を与えるおそれのある電波の発射を停止して傍受する。
- 3 直ちに非常災害対策本部に通知する。
- 4 すべての電波の発射を停止する。

〔12〕 無線局は、自局の呼出しが他の既に行われている通信に混信を与える旨の通知を受けたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 空中線電力をなるべく小さくして注意しながら呼出しを行う。
- 2 中止の要請があるまで呼出しを反復する。
- 3 混信の度合いが強いつきに限り、直ちにその呼出しを中止する。
- 4 直ちにその呼出しを中止する。